

自分らしい
“明日”を描こう

色とりどりに輝く大田区の仕事人

お仕事レポート

Vol.

6



株式会社JALエンジニアリング
運航整備部国内発着整備室

ながいわ みゆき
長岩 美幸さん
Miyuki Nagaiwa

Profile

平成16年入社。エンブラエル社製旅客機の一等航空整備士資格を有し、主に運航整備部門にてライン確認主任者として発着整備を担当。現在、同社における航空整備士約3,000人のうち女性は110人(3.6%)。

航空機が普通に到着してまた飛んで行く、 そんな当たり前前の「日常」を支えたい。

業務について教えてください。

羽田空港で、国内航空機の運航整備の確認主任者業務を担っています。お客さまが降機されてから搭乗されるまでの間に、乗員から機体の状態を確認し、不具合があれば整備し、燃料補給や機内清掃等の管理を行います。そして、確認主任者として、航空機に問題がないか判断しています。

確認主任者になるには、航空機の種類ごとに国家資格の一等航空整備士と、社内資格のライン確認主任者資格を取得する必要がありますが、私はエンブラエル社製旅客機の資格をそれぞれ有しています。とてもかわいい飛行機ですよ。

航空整備士を目指されたきっかけを教えてください。

子どもの頃から機械いじりが

好きで、おもちゃを分解したり、組み立てたりしていました。父

が電気関係の仕事をしていて、工具箱が自宅にあるという環境が影響したのかもしれませんが、機械に携わる仕事に憧れていて、航空専門学校へ見学に行った際、航空整備士という仕事を知りました。正に自分がやりたかった仕事と感じ、航空整備士を目指そうと思いました。

女性が少ない業種ですが、気をつけていることは？

入社当時と比べると女性整備士の数も増え、更衣室や休憩室といった就労環境も格段に整ってきました。出産後に復帰する人もおり、現場へ戻る人もいれば事務職へ移る人もいます。働き方の選択肢があることは、心強いことです。

整備の仕事において、男女間の体力差は存在します。無理を

せず、頼ることも必要だと思います。同時に、「無理です」「できません」だけでは、互いの信頼関係が築けません。同僚に対しての感謝の気持ち、尊敬の気持ちを忘れず、業務に当たることが大切だと思っています。現在の部署では、女性の最年長は私です。業務の責任を果たすためにも、自己管理をしっかりとし、自分の経験を生かしつつ、人が働きやすい環境をつくっていくお手伝いをしていきたいです。また今後は、就航が見込まれるMRJ(三菱リージョナルジェット)の資格も取りたいと思っています。

普通「飛んで」帰ってくる毎日のために。



普通「飛んで」帰ってくる毎日のために。